



なすしおぼら

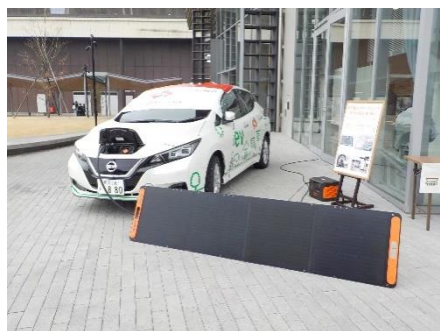
令和5(2023)年3月20日

消費者だより 第46号

●発行 那須塩原市生活課(☎62-7126、FAX:62-7202) ●編集 那須塩原市消費生活推進連絡会

2022年度那須塩原市「消費生活と環境展」 テーマ「考えよう！未来のために今できること、気を付けること」

実に3年振りとなる「消費生活と環境展」を那須塩原市と共催で2月19日(日)に開催いたしました。今年度は、那須塩原市図書館「みるる」とまちなか交流センター「くるる」の2会場で実施し、1150人以上の方に御来場いただきました。本イベントが、消費者問題や環境問題について、一人ひとりが考え、できることから始める「きっかけ」になることを願って、パネル展示・体験コーナーなど様々な出展ブースや講演会を実施いたしました。当日はゆーバスの無料乗車の実施や、イベントで使用する電気の一部をゼロカーボン電力で充電した電気自動車から供給するなど環境に配慮したイベントとするため多くの試みを実施いたしました。



↑ゼロカーボン電力で充電した電気自動車

光害体験コーナー、プラスチックごみの分別の挑戦、ファイナンシャルプランナーによる無料相談会、フードドライブなどの体験コーナーやお子様も楽しんでいただける自転車発電体験、環境マーク輪投げ、ぬりえコーナー、ミニ太陽電池の電子工作教室など各所で大変な賑わいでした。

また、各会場の講演会も多くの方にご参加をいただきました。午前の部講演会では、公益財団法人消費者教育支援センター研究員河原佑香氏を講師にお迎えして「私たちの生活から未来の社会を変える『エシカル消費』の考え方はじめ方」と題しまして講演をいただきました。大量生産によって森林伐採や生態系の変化、低賃金で働く発展途上国の人々、大量消費・大量廃棄によって増え続けるゴミなど、今のままの生活をしていくと私たちの生活は大変なことになってしまうことがわかりました。この現状を止めるために、人・社会・環境に優しい消費行動が「エシカル消費」ということを学びました。

午後



↑午前の部講演会の様子(会場:くるる)

午後

↑午後の部講演会の様子(会場:みるる)

午後

午後

午後

さらに、「消費生活と環境展」のプレイベントとして2月1日から2月17日まで健康長寿センターにパネル展示を行いました。那須塩原市の特設ホームページ又はパソコンやスマートフォンから見られる「デジタル」消費生活と環境展も行いました。

多くの方々にご来場いただきまして誠にありがとうございました。

(那須塩原市消費生活推進連絡会 会長 目黒 ケイ子)



みるる会場の様子 ←

右:みるる会場の様子
左:くるる会場の様子 →



くるる会場の様子 ←

出展団体名と出展テーマは市ホームページをご覧ください



【編集後記】

- ◆ 今年の「消費生活と環境展」は小さなお子様を連れた家族連れが多く来場されてクイズにも答えていただいととても勉強になりましたと言っておりました。(Y・K)
- ◆ 「くるる」と「みるる」での開催は初めてでしたが、小さなお子様連れのご家族様にたくさんご来場いただき、そして様々な年代の市民の皆様にもたくさんご来場いただけたので、よかったです。(M・K)
- ◆ 受付にいと、子供さんがぬりえをもって、お父さんお母さんと家族で来る方多かったです。隣のブースでは、アンケートに回答すると景品を配布していたので大勢の方がアンケートに答えていて人気のブースでした。(T・I)
- ◆ 小学生から 80 歳代の人までたくさんの方が参加してくださいました。参加者の方々の関心度が高く皆さんクイズに正解いただけました。学校や家庭でも話し合いがよくなされているのだろうと感じました。(M・M)
- ◆ 「みるる」と「くるる」に分かれての開催でしたが、春の暖かさで2会場の行き来も楽に出来良かったですね。次回も楽しみにしております。(H・H)
- ◆ 今年は今までと会場が変わりましたが、多くの方が足を運んでくださり、対面でクイズなどを楽しんでいただけ良かったです。(H・S)